



スポ推だより ひらつか

VOL.42号 発行：平塚市スポーツ推進委員協議会 事務局：平塚市教育委員会スポーツ課 TEL：0463-31-3060



新型コロナウイルスのまん延によって、精力的な活動ができない日々が続いていますね。コロナ禍によって、子どもの体力低下、高齢者の健康寿命、地域交流の希薄化など、病気を患う以外にも様々な影響が出てきています。私たちスポーツ推進委員にかかる期待は、ますます高まってきていると感じています。

先が見えない状況だからこそ、スポーツを通して平塚市を笑顔にできるように皆さんと力をあわせて取り組んでまいりましょう。

平塚市スポーツ推進委員協議会 会長 首藤 幸子



受賞

おめでとうございます

30年勤続スポーツ推進委員表彰
会計 鈴木 晃臣さん

関東スポーツ推進委員協議会表彰
副会長 傳田 實さん (勤続16年)

平塚市体育功労者表彰
令和2年度受賞
総務副部長 山口 弘子さん (勤続18年)
令和3年度受賞
会計 山田 和子さん (勤続16年)



会計 鈴木 晃臣さん

令和三年十一月十八日付で感謝状をいただきました。昭和五十五年(1980年)、体育協会推薦で仲間入りさせていただき石井会長の下活動を始めました。途中抜けましたが、平成十四年(2012年)再度仲間入りさせていただき現在に至っております。

合計三十年間お手伝いさせていただいたのは良き仲間家族の理解、行政をはじめとする関係者のご指導等に恵まれたものと感謝しております。
スポーツ推進委員の任務は、スポーツ基本法及び教育委員会規則に定められております。医療費削減、健康寿命の延伸等を求め微力ながら与えられた任務を遂行してまいります。
今後とも皆様のご支援・ご協力を賜りながら、微力ながらご協力できればと考えております。



副会長 傳田 實さん

本年の関東スポーツ推進委員研究大会(長野県)は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。この中で、関東スポーツ推進委員協議会表彰をいただきましたことは、関係ある全ての方々に感謝申しあげます。大変ありがとうございました。

振り返りますと、平成元年から地域活動を始め、自治会推薦を頂き、なでしこ地区体育振興会に加入。スポーツ推進委員は平成六年より委嘱を受け、一度退任しましたが、再度委嘱され現在に至っております。

小さい頃から身体を動かすことが大好きで、色々なことに挑戦し、今も下手の横好きで無理無い程度に体を動かし続けています。

スポーツ推進委員活動を通じ、市内・外で学び体験した事を活かして、「生涯スポーツ」として普及できればと考えています。「何よりもスポーツが好き」の合言葉で、スポーツ推進委員・市内外や地域の方との交流を通して、健康で明るく楽しい「場」が広がれば、と思っております。

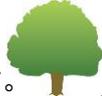
推進委員の表彰！？

スポーツ推進委員は、全国規模で組織され、その表彰も多岐にわたります。

勤続年数に応じて推薦ができる表彰(神奈川県スポーツ推進委員連合会表彰※10年、全国30年勤続スポーツ推進委員表彰等)から、勤続年数及び活動実績から推薦を行う表彰(関東スポーツ推進委員協議会表彰、スポーツ推進委員功労者表彰等)がございます。

また、自治体からの表彰(平塚市体育功労者表彰等)もございます。

推進委員の任期は、1期2年となっておりますが、地域の信望を得て活動をするには長い期間が必要です。このような表彰も1つの動機でづけとして、末永く活躍していただくことを期待しております。



また地区では、平成十八年よりスポーツ連合花水ミニバスケットボールのGMとしてお手伝いをしていきます、いつも子どもたちから元気とパワーをもらっています。

これからも、微力ながら地域活動・スポーツの推進に尽力して行きたいと思えます。

この受賞にあたりご尽力頂きましたスポーツ課の皆様、いつも優しくご指導下さいましたスポーツ推進委員の皆様、温かいご支援を下さいました地域の皆様、本当にありがとうございました。



総務副部長
山口 弘子さん

昨年度、平塚市体育功労表彰という素晴らしい賞をいただき、恐縮しながらも光栄に思います。

平成十六年八月、花水地区体育振興会より平塚市体育指導員を委嘱され現在にいたります。この十八年間たくさんの方と出会えたことで、地域やスポーツ推進委員の活動が続けられてきたと思っております。諸先輩の方々、一緒に役員等していただいた方々、みなさまにお礼と共に感謝申し上げます。

この度平塚市体育功労者表彰を受賞させていただきまして、心から感謝申し上げます。

気が付けば体育振興会で十八年、体育指導員を経て、スポーツ推進委員を十六年と長きにわたり楽しく活動に参加させて頂きました。様々なスポーツ活動を通じて多くの出会いがあり交流が生まれ活気のある環境が出来てきました。誰もが気軽に参加でき、健康の維持向上にも繋がっていきけるそんな活動に貢献出来ました事、とても嬉しく思っております。



会計
山田 和子さん

ニユースポーツ紹介

モルツク

北欧フィンランドの伝統的なゲームを元に老若男女が楽しめるものとして考えられたアウトドアスポーツです。左の写真のとおり、道具は全て木製できております。

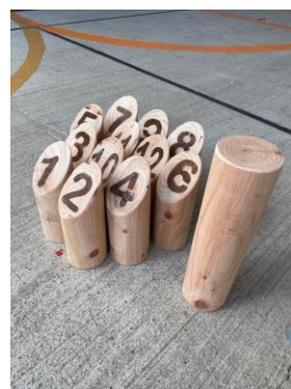
本場ヨーロッパでは、世界大会も開催されております。日本では2011年に協会が設立。2014年には、日本大会が開催されています。

障がいをお持ちの方も気軽にできるニユースポーツとして注目されています。



ルール(遊び方)

1から12の書かれた木製のピンを「スキットル」、円柱状の棒を「モルツク」といいます。(下段写真参照)また、モルツカーリという投擲場所を示す道具もございます。もちろん、こちらも木製です。



(左)スキットル(1~12)
(右)モルツク

右の図の並び順のとおり、スキットルを並べ、3~4m離れた位置に線を引きます。(モルツカーリがあればそれを置きます。)

順番に一人ずつモルツクを投げます。モルツクの持ち方は問いませんが、必ず下手投げで投げます。投擲の際に線に触れた場合は、ファウルとなり0点です。

倒れたスキットルが1本の場合は、倒れたスキットルに書かれた数字が得点になります。2本以上のスキットルが倒れた場合は、倒れた本数が得点になります。3回連続でスキットルを倒せなかった場合は、そのチームは失格となります。

倒れたスキットルはその場で立て、次に相手チームの人が投げます。自分のターンで倒すことができたスキットルは、相手ターンになると倒れた位置に立てます。

合計得点が先にちょうど50点になったチームが勝ち。50点を超えてしまった場合は、25点に戻してゲームを再開します。

スポーツ課では、6セット貸出を行っているそうです。ぜひ、地域の行事等で活用してみてください。



長 氏
課長
スポーツ
佐野 公宣

ひらつか版

「共生社会の実現にむけて」

平塚市スポーツ推進委員の皆様には、日頃から本市におけるスポーツ振興のためご尽力いただき誠にありがとうございます。

令和二年度にスポーツ課長として着任早々、新型コロナウイルスの影響で事業もほとんど中止にせざるを得ない状況となりました。事業で顔をあわせる機会がほとんどない中でも、推進委員の皆様から温かい声掛けなどいただけたことを大変うれしく思っています。

平塚市では、平成二十六年に「平塚市スポーツ推進計画」を策定後、スポーツを取り巻く状況の変化を踏まえ、令和を迎えるとともに中間見直しを実施しました。「スポーツを楽しむ、健康で長寿のまちひらつか」を目標に掲げ、市民の誰もが生涯にわたってスポーツを楽しみ、いつまでもいきいきとした生活を送ることができるようなまちづくりを推進しているところです。

今年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、特にパラリンピックでは、ボッチャ競技が注目され、地域の方々の関心も高まっているようです。市でもオリパラのレガシーとしての共生社会の実現に向け、この機運の高まりを逃さないよう、「パラスポーツフェスタ」等の事業を通じて、パラスポーツの普及・啓発に努めていきたいと考えています。

前述の目的・目標を達成する上で、推進委員の方々が長年培った知識や経験は必要不可欠なものであると考えております。各地域のスポーツ振興やコーディネーターとしての役割はもちろん、市全体でのスポーツ振興・普及に向けてもご協力いただければと思います。

また、このような役割を担っていただく推進委員は大変貴重な人材であり、少しでも長く委員を引き受けていただくとともに、地域の中で知識やノウハウを還元いただきながら、後進の育成をお願いいたします。

最後に、今号で紹介されております推進委員の皆様におかれては、永年にわたる地域スポーツにおける活躍が評価されての受賞に敬意を表するとともに、今後も平塚市のスポーツ発展のため、引き続き推進委員の皆様と手を携えて生涯スポーツ・地域スポーツを推進してまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ボッチャ

11/31 ~ 12/2

主催
市スポーツ課

体験会への協力

令和三年十一月三十日から十二月二日までの3日間、市役所本館1階多目的スペースにて、市スポーツ課主催のボッチャ体験会に指導員としての派遣依頼がありました。

当日は、スポーツ課の職員と指導員にあたりました。小さいお子様を連れた方や東京パラリンピックをテレビ観戦して興味をもった方、なかには楽しくて1時間近くも体験された方もおり、多くの方々に魅力を知っていただく良い機会になりました。ぜひ、皆様も地域のイベント等で開催してみてください。

《従事された委員》

首藤、田中(壽)、傳田、石川、山田、三浦、上利、山口(弘)、山地、久吉(敬称略)



ひらつかスポーツナビ

本協議会では、平塚市のスポーツに特化したサイトである「ひらつかスポーツナビ」を活用して、研修のお知らせや各種報告書の書式をアップしております。

押印廃止の流れから各種報告書類については、概ねデータで提出いただけますので、スマートフォンやパソコンをご利用の方はぜひご活用ください。



推進委員の機関紙(自己研修・情報交換)

みんなのスポーツ

「みんなのスポーツ」は、推進委員の座右の書として長年の間親しまれている機関紙です。

地域スポーツのあるべき姿、他市町村の実践事例など目から鱗の情報を豊富に掲載しております。

購読を希望される委員は、事務局までお問合せください。

年間購読料5450円

※消費税・送料込

※一冊545円

※年間10冊



人と自然がふれあうまち
つなぐ未来へひらつか90
令和4年4月1日平塚市は
市制施行90周年

活動記録 R3.4.1~R3.12.31

研修大会



令和3年6月13日(日)湘南ひらつかパークゴルフ場にて研修大会(パークゴルフ競技)を開催しました。

感染対策を行いながら、総勢68名の委員にご参加いただき、交流を深めながら、楽しくプレーすることができました。

優勝は、今井利正さん(富士見地区スコア53<-13>)でした。

おめでとうございます!!

←(優勝された今井さん)



研修会

囲碁ボール R3.7.6



ボッチャ R3.10.26

コロナの影響に伴い、外部研修(神奈川県研修会、西湘ブロック研修会等)は中止となりましたが、市協議会主催の研修会(年4回)は、今までのところ無事に開催することができました。

どの種目も次年度は市で大会を予定しているの、地域のイベントなどで取り入れていただきながら、ぜひ普及・振興へ取り組んでいってください。



トリムバレー R3.12.7

今年度もコロナの影響で思うような活動ができませんでしたが、皆様にご協力いただき研修会を始めいくつかの事業を開始し、本号を発行することができました。厚く御礼を申し上げます。

編集
集
後
記

編集委員(総務部)
貝瀬清一 山口弘子
山地礼子 久吉佳子
事務局 奈良本達哉

☆☆令和4年度の主なスケジュール☆☆

- ❖ 総会：4月22日(金) 予定
 - ❖ 研修会：5月24日、10月25日、12月6日、3月7日
 - ❖ 関東スポーツ推進委員研究大会：6月3日(金)
 - ❖ 第70回市総体トリムバレーボール競技：6月5日(日)
 - ❖ 研修大会：6月中旬~下旬
 - ❖ パラスポーツフェスタ・ボッチャ大会：10月16日(日)
 - ❖ 市内駅伝競走大会：1月8日(日)
 - ❖ ひらつか市民スポーツフェスティバル：3月26日(日)
- ※あくまでも総会で決定するまでは、予定となりますのでご注意ください。

スポ推だよりひらつか No.42

発行日：令和4年3月1日

編集・発行：平塚市スポーツ推進委員協議会

事務局：平塚市教育委員会スポーツ課

電話：0463-31-3060

令和4年3月27日(日)に開催を予定していたスポーツフェスティバルは、新型コロナウイルスまん延防止のため、中止となりました。